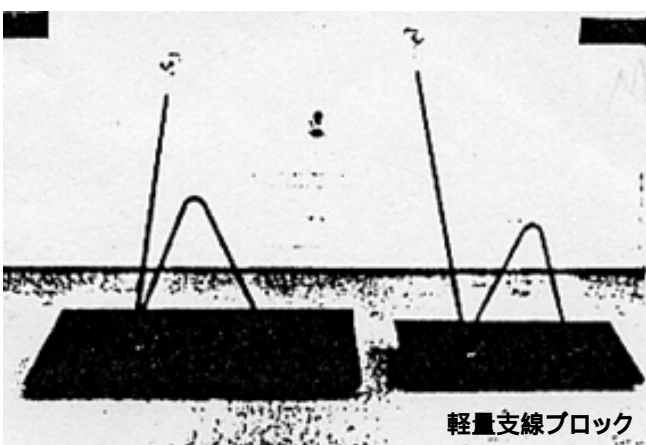


支線ブロック

Guy block

下部支線の1つであり、軟弱な地盤に適用される。

1991年に材質をコンクリートからFRPに変更した軽量化支線ブロックを導入し、作業性、安全性の向上を図った。



軽量化支線ブロック

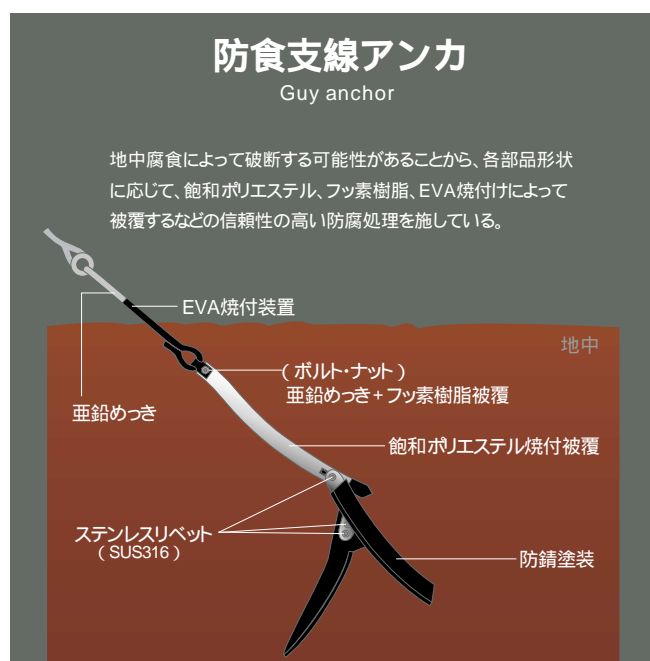
緒 元			
	巾	長さ	重量(ロッド含む)
3号	50cm	90cm	18kg
5号	70cm	120cm	32kg

支線アンカ

Guy anchor

下部支線を新設する工法の1つであり、アンカを地上から打ち込むことにより施工が可能である。

掘削が不要なことから作業性はよいが、地下埋設物が輻輳しているところでは、使用が規制されるなどの欠点もある。



スパイクボルト

Spike bolt

支線アンカや支線ブロックの適用が困難な岩盤地域において下部支線を新設する工法である。掘削した穴に棒鋼を加工したスパイクボルトを挿入してモルタルで固定する工法であり、1961年に導入を開始した。

